

## 《B社》

所在地:北牟婁郡(県内本社) 業種:運輸業 従業員数:9人(男性6人・女性3人)(正社員のみ)

## 「社員が家族と触れ合う時間を大切にしてほしい」と社長が率先

長距離輸送のトラック乗務は拘束時間が長く、家庭に戻ることでできる時間が少ないという状況から、仕事と家庭を両立できるようにとの社長の意向があり、これまでも必要なときには従業員の家族行事・予定等に合わせ休みをとることを認めています。9人という従業員数で男性2人を含む3人の育児休業取得となりました。

## 【育児休業取得状況】

H17年度～H20年度:女性1人、男性2人

## 《育児休業者の声》営業職 育児休業期間:1年間

1人目の育児休業取得者の事例があり、妻からの要望もあったため、自分も育児に少しでも携われたらとの思いから、育児休業をしました。予測はしていましたが、経済的にもう少し援助があったほうが良いと思います。育児休業を取得して、子どもの成長を毎日実感できたことは良かったと思います。

## 《人事担当者の声》取締役社長

これからは男性も育児に参加すべきであり、育児休業希望者には希望通り、取得させてあげたいと思います。今後の課題としては休業中の所得保障です。



## 《東海エース物流株式会社》

所在地:四日市市 業種:運輸業 従業員数:約180人(男性約150人・女性約30人)(非正規従業員含む)

## 「柔軟性のある会社の方針により、育児休業後の復職をバックアップ」

物流会社で、運送・倉庫業務が主となっています。物流業は業務量の変動が大きいため、繁忙期には従業員への負荷も大きくなります。その負荷を少しでも解消するため、業務の効率化や個々人の多能化を進め、様々な場面で柔軟に対応できる職場づくりを常に心がけています。育児休業を取得した男性は、育児休業後に介護休業も取得しました。

本人の希望により、勤務時間が規則的な部署への復職となりました。

## 【育児休業取得状況】

H17年度～H19年度:女性1人、男性1人

